

(公社) 日本地すべり学会 新潟支部

平成 30 年度 第 3 回幹事会

日 時：平成30年8月6日（月）18：30～20：50

場 所：新潟大学災害・復興科学研究所 1階 プレゼンテーションルーム

出席者：渡部（直），稲葉，茂木，大藤，佐藤（壽），山下，渡部（哲），金澤，歌，大塚，福元，  
柚木脇，五十嵐，藤ノ木，佐藤（博），井藤，石井，権田，西井（19名）

記 録：金澤

## 1. 各部会の進行状況

### ①総務（稲葉幹事長）

- ・8/6 時点名簿登録参加者，国 13，県 37，教育・研究 107，民間・団体・個人 296。
- ・建コン CPD 認定書は，参加者数分を石井幹事が用意する。
- ・CPD 用に県民講演会，大会 2 日目の名簿を作成する必要がある。県民講演会では，アンケート用紙の回収により CPD 希望者名簿を作成する。
- ・開催案内初稿完成。現地見学の協力者名簿は案のとおりで異議なし。歌幹事，福元幹事の意見交換会参加を追加。
- ・地質協会長，斜面協会長への開会式参加依頼文書が届いていない。斜面協会長は欠席の予定であるが，井藤幹事から代理出席を依頼する。
- ・表彰式にて，賞状を運ぶトレイは，井藤幹事が会場に確認する。賞状受け渡し役は，渡部副支部長から学生に依頼する。記念撮影の担当は，渡部副幹事長から第 1 会場記録係に確認する。
- ・特別講演の司会者は，稲葉幹事長から事業部に確認する。
- ・スタッフマニュアルは，今回は作成しない方針。県民講演会のト書きは，渡部副支部長から西井幹事に渡す。意見交換会の進行シナリオは，藤ノ木幹事が作成中であり，後ほどメーリングリストに流す。発表会場担当のアナウンス（事務連絡）マニュアルは作成し，渡部副幹事長から各会場責任者に依頼する。
- ・大会報告書作成を念頭に資料整理を進める。備忘録を作成し，次期開催県（熊本県）に引き継ぐ。

### ②会場（稲葉幹事長）

- ・ポスター，正規以外で追加掲示あり。件数は確認中。スペース，ボードに問題はなし。件数が固まったら，稲葉幹事長から井藤幹事に連絡。
- ・砂防課のパネル，画びょうでボードに貼る。枚数は精査中。

### ③受付・会計（権田幹事，石井幹事）

- ・現地見学会 A，1 つ空席が出てしまった（福岡先生分）。
- ・入金状況，8/4 時点システム上で 505 万程度，出費 20 万程度。
- ・来場できない方への返金方法，振込先を聞いて振込（振込手数料は相手もち），その時々で相談。
- ・返金対応の期限，現地見学会は今日（8/6）まで，意見交換会は 1 週間前まで，研究発表会は間際まで認める。事前申し込み者からのキャンセルにはできるだけ応じたい。
- ・会場使用料の支払い時期については，井藤幹事が会場側に確認する。

- ・当日参加の領収書は、任意の様式で石井幹事が用意する。(参考：昨年度、研究発表会 78、意見交換会 67)
- ・レーザーポインターは、届き次第、渡部副幹事長に送付する。
- ・ポスターの追加については、上記「②会場」参照。

#### ④県民講演会（稲葉幹事長，五十嵐幹事）

- ・ポスター，チラシは，公民館，関連機関に配布済み。
- ・202 会議室を発表者控室として予約する。発表者のアテンドは渡部副委員長と稲葉幹事長。
- ・当日の会場設営等のスタッフについて，受付は五十嵐幹事，石井幹事，マイク係は稲葉幹事長，佐藤副幹事長，PC 動作確認は山下副幹事長，照明担当が必要かどうかは井藤幹事が会場に確認。その他，臨機応変にその場にいる幹事で対応。
- ・21 日の動きについて，AM9:00 から 204 会議室を予約。何人かは AM9:00 に集合し，観光マップ，DVD 等を AM 中に受け取る。当日集まれる人は PM から 202 会議室に集合し，袋詰め作業（204 会議室は研究調査部会会議）。詳細は，追ってメーリングリストに流す。

#### ⑤研究発表会（渡部副幹事長）

- ・「発表者へのお知らせ」は HP に掲載済み。
- ・PC，レーザーポインターの予備は手配済み。
- ・インカムレンタルは 8 台（4,000 円/台），アドメディックに依頼済み。
- ・若手優秀賞の賞状，副賞については，茂木副幹事長から本部に確認。
- ・副座長やマイク係は，ローテーションで回す。
- ・スタッフマニュアルについては，上記「①総務」参照。
- ・当日のスタッフの動き方は，事前に流れをメールで流し，当日少し早めに集合し説明する。
- ・スタッフの意見交換会の集金については，後日確認（身内なので少し後回しに）。

#### ⑥意見交換会（稲葉幹事長，藤ノ木幹事）

- ・市長欠席のため，代読を技監あるいは土木部長に依頼。
- ・当日申し込みは最大 70 人までとする。
- ・ふるさと村に取り扱いのない日本酒は，近くの酒屋に聞いてみる。
- ・意見交換会会場，屋台コーナーに 3 人，BAR コーナー 2 か所に各 1 人ずつ専任の方が常駐。
- ・会場出入り口両側 2 か所で一合枱と枱用ビニール袋を手渡し。
- ・開催案内の文面は異議なし。
- ・来賓が来場したら控室に案内。特別応接室が使えるか井藤幹事が確認。古町芸妓は会議室 3，4 を控室に。
- ・来賓対応は，本部（事業部）にも対応を依頼。
- ・紹介順は本部に確認。
- ・意見交換会のスタッフは，来賓受付等 3 人，古町芸妓案内 1 人，一合枱配布 2 か所×3 人，じゃんけん大会準備 2 人，記録係 2 人程度必要。

⑦新技術・広告（山下副幹事長）

- ・新技術，賛助会員 18，非賛助会員 7
- ・広告，賛助会員 12，非賛助会員 1
- ・上記にて収支確定

⑧現地見学会（井藤幹事，佐藤幹事，渡部副支部長）

- ・B コース，糸魚川駅解散後，バス 1 台は新潟駅まで行く。C コースの参加者で新潟駅まで行く場合は，栄 AS で B コースのバスに乗り換える（待ち時間は 10～15 分）。
- ・B コース，林道焼山線の通行許可申請書を提出する。
- ・B コース，荒天時は，フォッサマグナミュージアムなどルート変更の予定。
- ・A コース，C コースについても同様の進捗。

⑨広報（稲葉幹事長）

- ・ポスター，チラシ，納品済み。

⑩支部出版物 DVD（佐藤副幹事長）

- ・すでに手は離れて制作業者に発注済み。
- ・受け取りは 21 日 AM，柚木脇幹事が対応。

## 2. その他

①開催案内冊子（佐藤副幹事長）

- ・表紙の色はスミレ（薄い紫）
- ・表紙レイアウトについて，ロゴマークの位置は表紙中央，背文字も入れる。
- ・紙の厚さは，薄めの SW35。
- ・割付，レイアウト等については，特に問題なし。
- ・修正は，8/9（木）夕方までに，佐藤副幹事長まで送付。

## 次回日時

- ・日時：8月17日（金）18:30～
- 場所：新潟大学災害・復興科学研究所 1階 プレゼンテーションルーム
- ・受付，会計，会場，県民講演会，研究発表会，意見交換会，機器展示（可能であれば現地見学会，出版物）の担当者で，最終点検を行う。